

# 第6次総合計画における「構成」の 考え方について

# 目次

- 1 . 総合計画の構成（何を見直そうとしているのか）
- 2 . 次期総合計画の「構成」を見直す上でのポイント

【参考】第5次総合計画について検証したい点

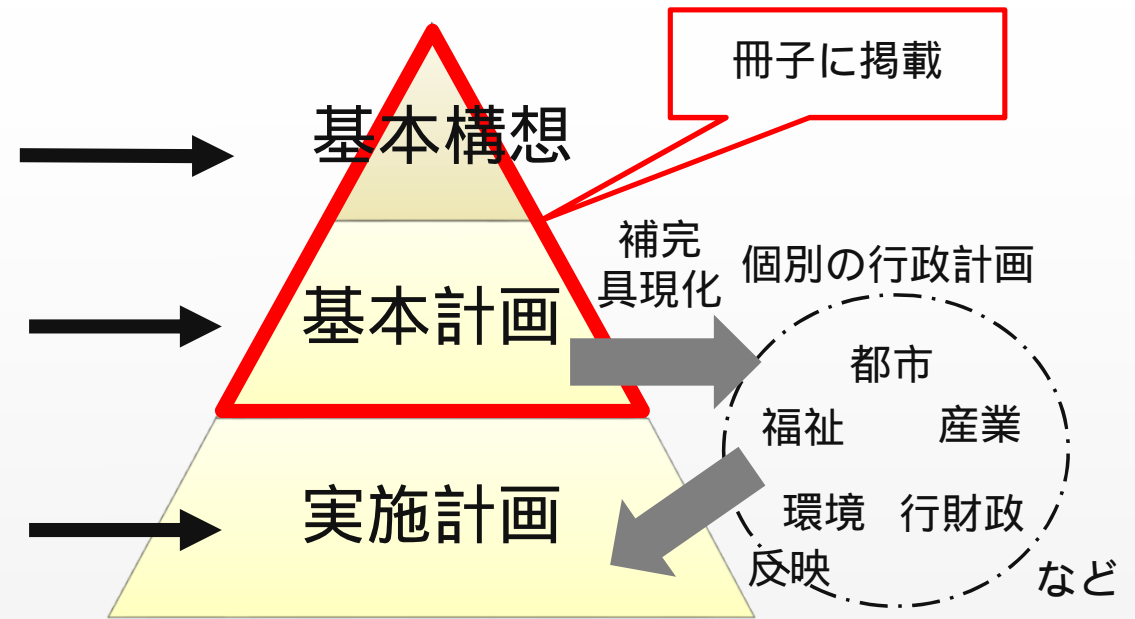
**基本構想** 「まちづくりビジョン」や「めざす都市像」を  
市民と十分に共有できていたか？

**基本計画** 総合計画の進行管理や達成度を測る仕組みは、  
十分に機能していたか？

# 1. 総合計画の構成（何を見直そうとしているのか）

- 基本構想**
  - ・まちづくりビジョン
  - ・将来都市像とそれを達成するための基本的な考え方
  - 総計審：令和4年5月～11月(予定)
- 基本計画**
  - ・具体的な施策を定めるもの
  - 総計審：令和4年12月～令和5年6月(予定)
- 実施計画**
  - ・基本計画の施策を実施するための具体的な事業を示すもの

## 総合計画の構成



令和3年度 第1回総合計画審議会資料をもとに作成

3

「第5次総合計画（冊子）が、基本構想を市民と共有するツールとして十分に機能していたか」などを振り返り、課題から改善点を探る。

## 2. 次期総合計画の「構成」を見直す上でのポイント

### 第6次総合計画(案)

基本構想

分類をシンプルにするなど、知りたい情報へ直感的にアクセスできる構成にする。

【基本構想・基本計画 共通】  
冊子に記載する要点を絞るなど、全体の構成（分量）を大きく見直す。

基本計画

個別計画との連携を図るうえで、双方の計画の関係性・役割を踏まえつつ記載内容を精査する。

変化を伴う場面で機動的に取り組めるよう、弾力的な構造とする。

評価のあり方を抜本的に見直す（指標の数や、指標に設定する項目など）

実施計画

管理・評価の役割を持たせる。

## 2. 【参考】第5次総合計画（冊子）において検証したい点

### 基本構想

- ・まちづくりビジョンやめざす都市像を市民と十分に共有できていたか？

### 基本計画

- ・総合計画の進行管理や達成度を測る仕組みは十分に機能していたか？

これらを振り返り、改善点を探る。

## 2. 【参考】基本構想の検証

「まちづくりビジョン」や「将来都市像」を十分に共有できていたか？

### 検証・基本構想

「まちづくりビジョン」や「めざす都市像」を、市民と十分に共有できていたか？

#### 1 めざす都市像

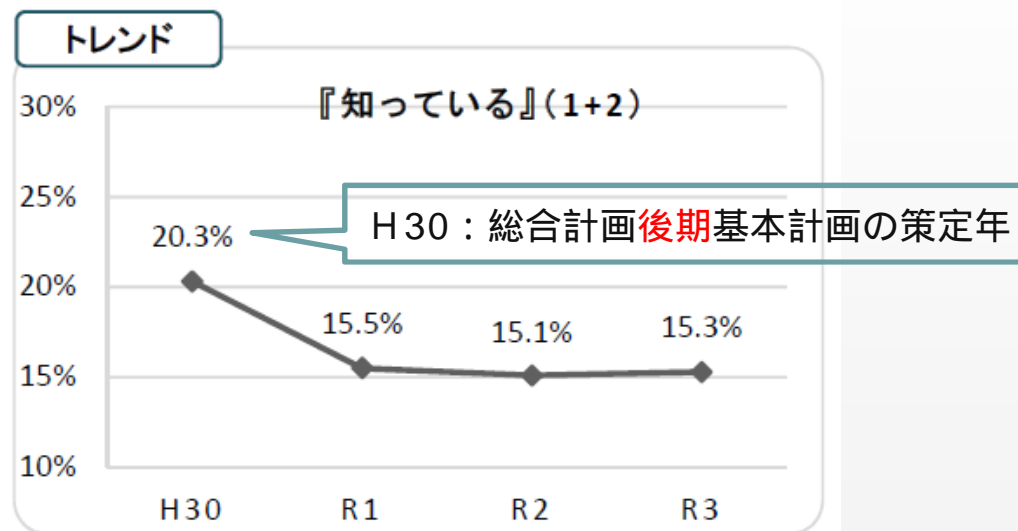
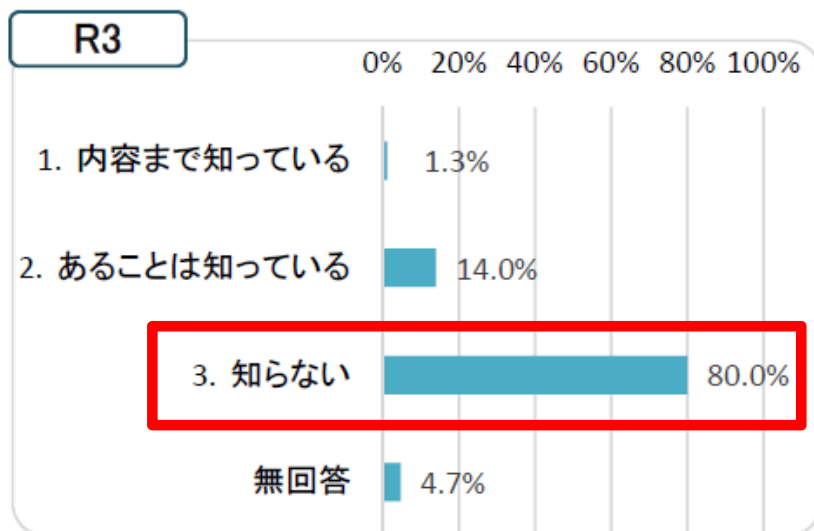
であい ふれあい ささえあい  
輝きつなぐまち

## 2. 【参考】基本構想の検証

「まちづくりビジョン」や「将来都市像」を十分に共有できていたか？

総合計画の認知度（令和3年度 川西市市民実感調査結果報告書 より）

問60)本市の総合計画「かわにし幸せものがたり」について、どのくらい知っていますか。



**総合計画 が、市民にあまり認知されていない**

## 2. 【参考】基本構想の検証 において、考えられる主な要因3点

### 冊子が約180ページと非常に分厚い。

読み手を意識した分量・構成になっておらず、「読まない、知らない」につながるおそれがある。

### 「策定時の現状と課題」についての記述が多く、時間が経つほど実態と乖離する。

策定時の現状をもとに詳しく書いていても、その後の予期せぬ社会情勢等に対応しきれず、形骸化を招く。

### 次期総合計画策定時に改善したいこと

市民と真に共有すべき内容を選択したうえで、記載する要点を絞るなど、冊子の構成（分量）を大きく見直す。

8

「完全版とは別に概要版を作る」という対策だけでは、上記の要因そのものの解消に至らないため、全体の構成を見直す必要があると考える。



## 2. 【参考】基本構想の検証 において、考えられる主な要因3点

5次総合計画では施策を分類するため【ライフテーマ・ライフシーン】という独自のカテゴリを設定しているが、情報の検索が少し難しいケースがある。

49の施策を右図の組み合わせに沿って整理しているが、知りたい情報がどのカテゴリに属するか、特定が難しい場合がある。  
(子育て関連の施策が「生きがい」に分類されている、など)



### 次期総合計画策定時に改善したいこと

分類をシンプルにするなど、知りたい情報へ直感的にアクセスできる構成にする。

## 2. 【参考】基本計画の検証

総合計画の進行管理や達成度を測る仕組みは、十分に機能していたか？

### 検証・基本計画

総合計画の進行管理や達成度を測る仕組みは、十分に機能していたか？

## 2. 【参考】基本計画の検証 において、考えられる主な要因 2 点

「基本計画」に設定した指標値の増減が、総合計画の達成度を測る基準となっている。

- ・ 現総合計画では、基本計画に設定した指標（ 施策により発生する効果・成果を示す「アウトカム指標」が中心）などを用い、総合計画全体の達成度を測っている。

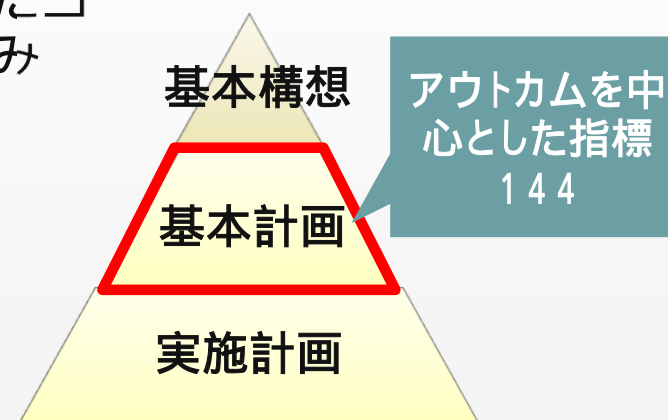
策定後新たに実施する取組みや、当初想定していなかったコロナ対策なども既存の指標によって一律評価される仕組みとなっており、効果を十分に測れない場合がある。

### 次期総合計画策定時に改善したいこと

評価の在り方を抜本的に見直す（指標の数や、指標に設定する項目など）

個別計画との連携を図るうえで、双方の計画の関係性・

11 役割を踏まえつつ記載内容を精査する。



## 2. 【参考】基本計画の検証 において、考えられる主な要因 2 点

### 基本計画の策定 / 改訂という定例作業が招く形骸化のリスク

- ・ 現総合計画は、5年ごとに「基本計画の改訂」もおこなってきた。2年ほど前から準備が必要な点を踏まえると、策定後早々に見直しの作業が始まっている。

中身を定期的に更新する点においては「適切に進捗管理できている」ともいえるが、「策定 / 改訂」の作業期間で拾いきれなかった社会情勢の変化には対応できない、というデメリットもあった。

### 次期総合計画策定時に改善したいこと

「総合計画（基本計画）」という大きな括りだけで管理すると機動性に欠けるため、毎年作成する「実施計画」等にも管理・評価の役割を持たせる。

変化を伴う場面で機動的に取り組めるよう、「実施計画」で毎年見直しを図るなど、弾力的な構造とする。

## 2. 次期総合計画の「構成」を見直す上でのポイント（再掲）

### 第6次総合計画(案)

第1回では主に、「基本構想」のイメージを具体化してお示しします。

#### 基本構想

分類をシンプルにするなど、知りたい情報へ直感的にアクセスできる構成にする。

【基本構想・基本計画 共通】  
記載する要点を絞るなど、全体の構成（分量）を大きく見直す。

#### 基本計画

個別計画との連携を図るうえで、双方の計画の関係性・役割を踏まえつつ記載内容を精査する。

変化を伴う場面で機動的に取り組めるよう、弾力的な構造とする。

評価のあり方を抜本的に見直す（指標の数や、指標に設定する項目など）

#### 実施計画

管理・評価の役割を持たせる。